

法学部 法律学科

2019年度入学生カリキュラム

<カリキュラム情報>

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** p.2
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ〔武蔵野 BASIS・学科科目〕** p.4
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** p.6
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表〔武蔵野 BASIS〕** p.7
武蔵野BASIS(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表〔学科科目〕** p.10
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** p.13
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認し
たうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** p.16
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

法律学科 カリキュラム・ポリシー

法律学科は、「新世代法学部」の学科として、法学および法律学を単なる知識ではなく「生きていく知恵」として活用し、ルールを創ることのできる人材の育成を目的とします。カリキュラムでは、法律科目を体系的に配置するとともに、基礎科目群、基幹科目群、展開科目群に分類する方式を取っています。また、学生の志向性に応じて、政治学・経済学・経営学の科目を隣接科目として設置し、履修・学修の便宜を図っています。

4学期制の導入に対応して、民法（総則・物権・債権）を2年次までに履修する「民事基本法先行集中学習」のカリキュラムを採用しています。3年次で学修する法律科目の理解に繋がるほか、宅地建物取引士、司法書士、行政書士など、士業試験の早期合格を可能にします。

学生の志向については、多数派であるビジネス志向、公務員志向、法曹資格志向を念頭に、必要かつ十分な法律科目のほか、民事法科目の充実、「資格ガイダンス」「地方公務員特殊研究」「企業エクスターンシップ」「キャリア開発」等の科目を配置しています。また、国家公務員（総合職・一般職）、地方公務員（上級職）合格のための特別プログラムである「育成プログラム」を設置しています。

講義科目のほか、演習科目として「プレゼミ」「ゼミナール」を設置しています。法情報リテラシーをはじめ、修得した法律学の知識を基礎に、現代社会の課題を多角的に発想する姿勢、課題解決のための論理的思考力を養成します。また、卒業論文の執筆を指導することで、表現力の向上を図ります。この他に、プレゼンテーション力の強化を目的とした「プレゼンゼミ」を設置しています。

知識・専門性：学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、時宜に応じ発揮することができる【教養・基礎学力】

法学および法律学の専門知識を修得し、「生きていく知恵」として実践することができる【専門能力】

本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野BASIS」を履修します。「武蔵野BASIS」では、大学での学修に必要な基礎的な技法と知識の修得を目的として、「建学」、「健康体育」、「コンピュータ」、「日本語リテラシー」および「外国語」を学びます。また、同プログラムの「基礎セルフディベロップメント」において、「思想・芸術」、「国際・地域」、「社会・制度」、「人間・環境」、「物質・生命」、「数理・情報」の6分野を学ぶことにより、広い視野を備えたすぐれた人格の形成を目指します。

社会人として必要な礼儀・マナーについて、1年次の「法学1」、2年次の「プレゼミ」、3年次の「ゼミナール」「企業エクスターンシップ」を通じ体得します。

法律学科の学生に必要な科目（必修科目）のほか、学生の志向性・進路の実現に応じた科目（選択科目）を履修します。すべての学生は基礎科目（必修）である「法学1・2（法学の基礎・法学概論）」「憲法1・2（統治・人権）」「民法1A・B（総則）」「刑法1（総論）」を履修し、法学および法的思考の基礎を学びます。また、「日本民事法1・2・3・4」では、中国語で講義をすることを通じ、留学生の理解度向上を支援します。

ビジネス志向の学生は、基幹科目である「民法2A・B（物権・担保物権）」「民法3A・B（債権各論）」「民法4A・B（債権総論）」を2年次終了までに学修します（早期先行集中学習）。3年次には「民法5A・B（親族法・相続法）」「商法1・2」「会社法1・2」「金融法」「知的財産法」「IT関係法」「消費者法」「マーケティング法」「比較取引法」「租税法1・2」「キャリア開発」などを履修します（宅地建物取引士、司法書士を受験する学生も同じ）。また、必要に応じて、経済学・経営学の関連科目を履修します。

公務員志向の学生は、ビジネス志向の場合に加え、2年次に「行政法1」「地方公務員特殊研究1・2」、3年次に「行政法2」「行政救済法」「租税法1・2」「情報法」「地方公務員特殊研究3・4」などの法律科目を履修します（行政書士を受験する学生も同じ）。また、試験科目に応じて、政治学・経済学の関連科目を履修します。

法曹資格志向の学生は、法曹養成大学院進学（受験）または予備試験受験に必要な法律科目を中心に履修し、手続法（「民事訴訟法1・2」「刑事訴訟法1・2」）も学修します。

法律学の専門知識を「生きていく知恵」として社会において実践するため「企業エクスターンシップ」を履修します（必修）。民間企業・官公庁等の派遣先において、法の意味や役割を確認します。

関心・態度・人格：他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

「共生」の意味を理解し、他者に対して寛容になることができる【自己認識力・他者理解力】

社会現象に関心を持ち、問題・課題を認知・発見することができる【課題発見力】

自己決定・自己責任の考え方を貫くことができる【主体性・実行力】

正義感・リーガルマインドを重んじ、公共の福祉に寄与することができる【使命感】

個別の法律科目を学修することで、現代社会における様々な問題点・課題を自ら発見、認識することができます。「共生の法律学」では、共生と持続可能性をキーワードに各法律学をオムニバス形式で学修します。また、「プレゼミ」「ゼミナール」では、問題点・課題に対する自己の立場を明確にするとともに、他者との共生の視点に立ち、多様な立場・主張を受容することを学び、ルールメイキングを通しての問題解決を可能にします。

公務員志向、法曹資格志向の学生が自己の将来について考えるための端緒として「資格ガイダンス」を設置するとともに、実社会での体験を他者理解や課題発見につなげることを目的として「企業エクスターンシップ」を設置し、必修としています。教育方法においても、個人参加型をコンセプトとし、大教室においても双方向授業の形態をとることで、学生の自主性と実行力を強化します。

思考・判断：課題を多角的に捉え、創造的に考える力

法律問題を多角的に分析し、批判的な視点から論理的な結論を導くことができる【論理的思考】

法令、学説、判例等の調査・分析によって、法的問題の解決策を導き出すことができる【課題解決力】

問題の発生を予測して、予防的な対応策を講ずることができる【創造的思考力】

既存の法制度にとらわれず、適切なルールを創り出すことができる【創造的思考力】

「プレゼミ」において、法律学情報処理の基礎を学びます。判例・論文等の情報ソースの理解、情報収集の方法、新法制定や法改正などの変化へ対応できるようにします。

「ゼミナール」では、各自の興味・進路に応じた専門分野について指導を行います。現行の法制度の理解に留まらず、法的課題の発見・予測といった視点から、法令・判例・学説等を用いての多角的分析や批判的検討の方法を学ぶとともに、課題解決力や創造的思考力を修得します。

「卒業論文」は学生自らが課題の設定を行い、自己の見解を適切に表現するものです。「プレゼミ」「ゼミナール」で修得した能力を論文作成において実践します。

実践的スキル・表現:多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

外国語文献を読み、内容を理解することができ、また交渉の基礎となるコミュニケーションをはかることができる【語学力・コミュニケーション力】

法律レポート・論文・報告書を執筆のルールに従って作成することができる【表現力】

目標を実現するため、他者を理解・尊重し、適切な指示・指導を行うことができる【リーダーシップ力・チームワーク力】

英語の基礎力（読解力・リスニング力・記述力等）については、武蔵野BASISの「英語」を履修します（必修）。なお、法律学科では学科教育にTOEICスコアを活用するため、その取得を推奨しています（高得点者に対する学科表彰制度があります）。語学力を生かし、外国語文献・判例等を通じて外国の法制度を学ぶ学生のために、「国際法1・2」「法律学文献講読（英語）」を設置します。比較法において主流とされてきた英米法（「英米法」）・大陸法以外に「アジア法（中国法・韓国法）」「アジア法（東南アジア法）」を学修します。

ビジネス志向の学生に対しては、渉外実務における英語力を向上を目的とした「ビジネス法律英語」を設置しています。他者理解、異文化理解の実践を考える学生は、「International Lectures(Law)」を学修するほか、4学期制（主として第2学期）を活用して海外語学研修プログラムないし留学プログラムへ参加します。「プレゼミ」「ゼミナール」では、学生が中心となって報告や質疑応答を行うことで、「相手方の立場」を理解する、自己の主張を明確にする、議論を円滑に進行するための能力を修得します。また、法律論文、レポート、報告書等の作成についても併せて学習し、「卒業論文」へとつなげます。

1年

2年

3・4年

セルフディベロップメント科目

- ☆ 必修(進級基準科目)
- ★ 必修科目
- 必修科目
- 選択必修科目
- 選択科目

*各科目の履修条件は開講表を参照

☆ SD 101 基礎セルフディベロップメント

LAS 101 全学教養ゼミナール1

LAS 102 全学教養ゼミナール2

SD 201 芸術のすすめ

SD 202 数学的ものの考え方

SD 203 社会現象を分析する

SD 204 環境学への展望

SD 205 人間の心理を探る

SD 206 生命科学と人間

SD 207 市民の社会貢献

SD 208 市民生活と権利を考える

SD 209 現代メディアの探求

SD 210 社会情報と生活

SD 211 日本の歴史

SD 212 外国の歴史

SD 213 哲学への探求

SD 214 文化人類学への誘い

SD 215 文学を読み解く楽しみ

外国語 応用

AL 101/102 英語資格・検定試験対策A/B

AL 301/302 English for Studying Abroad 1/2

日本語リテラシー

☆ JL 101 日本語リテラシー

建学

★ BDS 101 仏教概説

BDS 201 しあわせを考える

情報科目

☆ CLT 101 コンピュータ基礎 1

CLT 102 コンピュータ基礎 2

SIC 201 情報技法発展A

SIC 103 情報分析・創出・表現技法

SIC 104 プログラミングリテラシー

SIC 105 メディアリテラシー

SIC 204 プログラミング発展A

外国語

☆ ENG 101 英語 1 A

☆ ENG 102 英語 1 B

☆ ENG 103 英語 1 C

☆ ENG 104 英語 1 D

★ ENG 201 英語 2 A

★ ENG 202 英語 2 B

★ ENG 203 英語 2 C

★ ENG 204 英語 2 D

ENG 301 英語 3 A

ENG 302 英語 3 B

CHN 101 中国語 1 A

CHN 102 中国語 1 B

CHN 201 中国語 2 A

CHN 202 中国語 2 B

CHN 301 中国語 3 A

CHN 302 中国語 3 B

FRA 101 フランス語 1 A

FRA 102 フランス語 1 B

FRA 201 フランス語 2 A

FRA 202 フランス語 2 B

FRA 301 フランス語 3 A

FRA 302 フランス語 3 B

GER 101 ドイツ語 1 A

GER 102 ドイツ語 1 B

GER 201 ドイツ語 2 A

GER 202 ドイツ語 2 B

GER 301 ドイツ語 3 A

GER 302 ドイツ語 3 B

SPA 101 スペイン語 1 A

SPA 102 スペイン語 1 B

SPA 201 スペイン語 2 A

SPA 202 スペイン語 2 B

SPA 301 スペイン語 3 A

SPA 302 スペイン語 3 B

KOR 101 韓国語 1 A

KOR 102 韓国語 1 B

KOR 201 韓国語 2 A

KOR 202 韓国語 2 B

KOR 301 韓国語 3 A

KOR 302 韓国語 3 B

フィールド・ワーク・スタディーズ

★ FW 101 フィールド・スタディーズ

FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ 1/2/3/4

AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展 1A/B/C/D

AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展 2A/B/C/D/E

AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展 3A/B/C/D/E

AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展 4A/B/C/D

健康体育科目

HPE 101 健康体育 1

★ HPE 112 人生の歩き方を考える (キャリアデザイン)

HPE 201 健康体育 2

インターンシップ

INT 201 インターンシップ (事前研究)

INT 211/212 インターンシップ1/2

寄付講座科目

EC 101 寄付講座1

EC 202 証券ビジネス論

EC 205 未来型都市とメディア

| 1年 | | 2年 | | | | 3年 | | | | | 4年 | |
|---|--|---|--|--|--|--|--|--|--|--|---|--|
| 法学基礎 ★ LAW 101 法学1 (法学の基礎) ★ LAW 102 法学2 (法学概論) | | アカデミック・スキル ★ LAW 281 プレゼミ LAW 381 プレゼンゼミ | | | | 企業エクスターンシップ ★ CD 371 企業エクスターンシップ | | | | | ゼミナール・卒業論文 ★ LAW 391 ゼミナール1 ★ LAW 392 ゼミナール2 ★ LAW 491 ゼミナール3 ★ LAW 492 ゼミナール4 ★ LAW 493 卒業論文 | |
| 刑事法 ★ LAW 231 刑法1 (総論) LAW 232 刑法2 (各論) LAW 233 刑法3 (各論) LAW 331 刑事訴訟法1 LAW 332 刑事訴訟法2 LAW 333 刑事政策 | | | | | | | | | | | | |
| 民事法 ★ LAW 121 民法1 A (総則) ★ LAW 122 民法1 B (総則) LAW 151 共生の法律学 LAW 2210 日本民法1 (法学の基礎、民法総論) LAW 221 民法2 A (物権) LAW 222 民法2 B (担保物権) LAW 223 民法3 A (債権各論) LAW 224 民法3 A (債権各論) LAW 225 民法4 A (債権総論) LAW 226 民法4 B (債権総論) LAW 2211 日本民法2 (物権法、契約法、不法行為法) LAW 2212 日本民法3 (担保物権法、債権総論) LAW 2213 日本民法4 (会社法、知財法) | | | | | | | | | | | | |
| 企業法 LAW 241 企業法総論 LAW 341 会社法1 LAW 342 会社法2 LAW 343 企業取引法 LAW 344 比較取引法 | | | | | | | | | | | | |
| 法曹育成関係法 LAW 2214 民法演習 LAW 317 憲法演習 LAW 334 刑法演習 | | | | | | | | | | | | |
| 資格対策科目 ★ CD 161 資格ガイダンス CD 162 地方公務員特殊研究1 CD 262 地方公務員特殊研究2 CD 363 地方公務員特殊研究3 CD 364 地方公務員特殊研究4 CD 361 キャリア開発 | | | | | | | | | | | | |
| 法律英語 LAW 171 International Lectures 1(Law) LAW 172 International Lectures 2(Law) LAW 173 International Lectures 3(Law) LAW 174 International Lectures 4(Law) | | | | | | | | | | | | |
| 国際関係法 LAW 371 法律学文献講読(英語) LAW 372 ビジネス法律英語 LAW 361 国際法1 LAW 362 国際法2 LAW 363 国際機構論 LAW 364 国際私法 LAW 365 英米法 LAW 366 アジア法 (中国法・韓国法) LAW 367 アジア法 (東南アジア法) | | | | | | | | | | | | |
| 現代社会関係法 LAW 212 オリピックと法律学A LAW 213 オリピックと法律学B LAW 351 労働法1 LAW 352 労働法2 LAW 353 社会保障法 LAW 354 経済法 (独禁法) LAW 355 知的財産法 LAW 356 消費者法 LAW 357 金融法 LAW 358 IT関係法 LAW 359 不動産評価論 (東京都不動産鑑定士協会寄付講座) LAW 3510 高齢化社会と法 LAW 3511 情報法 LAW 3512 マーケティング法 | | | | | | | | | | | | |
| 行政法 ★ LAW 111 憲法1 (統治) ★ LAW 112 憲法2 (人権) LAW 211 行政法1 (総論①) LAW 214 行政法2 (総論②) LAW 312 行政救済法 LAW 313 地方自治法1 (自治の法と制度) LAW 314 地方自治法2 (自治体政策法務論) LAW 315 租税法1 LAW 316 租税法2 | | | | | | | | | | | | |
| 隣接科目 政治 POLS 141 International Lectures 1(Politics) POLS 142 International Lectures 2(Politics) POLS 143 International Lectures 3(Politics) POLS 144 International Lectures 4(Politics) POLS 211 政治学史1 POLS 212 政治学史2 POLS 221 日本政治論 POLS 222 行政学 POLS 223 公共政策論1 POLS 224 公共政策論2 POLS 225 計量政治学 POLS 313 現代政治理論1 POLS 314 現代政治理論2 POLS 315 公共選択論 POLS 321 公共管理論 POLS 324 立法過程論 POLS 325 政策過程論 POLS 327 地方自治 POLS 341 国際関係論 | | | | | | | | | | | | |
| 隣接科目 経営・会計 BIZ 100 経営学入門 ACF 102 会計学入門 BIZ 221 財務会計1 BIZ 222 財務会計2 ECON 227 金融論1 ECON 228 金融論2 MNG 261 中小企業マネジメント MNG 211 マーケティング1 MNG 212 マーケティング2 MNG 221 経営戦略1 MNG 222 経営戦略2 BIZ 101 経営学基礎 ACF 231 企業と社会 | | | | | | | | | | | | |
| 隣接科目 経済 ECON 202 経済学S1(経済学入門) ECON 215 経済学S2(ミクロ経済学) ECON 216 経済学S3(ミクロ経済学) ECON 225 経済学S4(マクロ経済学) ECON 333 経済政策論 ECON 226 経済学S5(マクロ経済学) ECON 241 財政学1 ECON 242 財政学2 | | | | | | | | | | | | |

★ 必修科目

*各科目の履修条件は開講表を参照

- 基礎科目群
- 基幹科目群
- 展開科目群
- エクスターンシップ
- 資格対策科目群
- アカデミック・スキル科目
- 最先端科目群

法学部 法律学科 -2019年度入学生-

卒業所要単位数

2021年度版

☆進級基準科目

| 大区分 | 単位区分 | 科目の構成 | 所要単位数 |
|------------------|---|---|-------|
| 武蔵野BASIS (26) | 必修 (22) | 【建学科目】 仏教概説 [4単位] | 4 |
| | | 【健康体育科目】 人生の歩き方を考える(キャリアデザイン) [1単位] | 1 |
| | | 【情報科目】 コンピュータ基礎1 [1単位] ☆ | 1 |
| | | 【外国語】 <1年次> 英語1A~1D [計4単位] ☆ <2年次> 英語2A~2D [計4単位] | 8 |
| | | 【日本語リテラシー】 日本語リテラシー [1単位] ☆ | 1 |
| | | 【基礎セルフディベロップメント】 基礎セルフディベロップメント [6単位] ☆ | 6 |
| | 【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】 フィールド・スタディーズ [1単位] | 1 | |
| 選択必修 (4) | 【発展セルフディベロップメント】 科目群から2科目 [計4単位]選択 | 4 | |
| 学科科目 (82) | 必修 (30) | 【基礎科目群】 法学1(法学の基礎) [2単位] 法学2(法学概論) [2単位] 民法1A(総則) [2単位] 民法1B(総則) [2単位] 憲法1(統治) [2単位] 憲法2(人権) [2単位] 刑法1(総論) [2単位] 【アカデミック・スキル科目】 プレゼミ [2単位] 【最先端研究】 ゼミナール1~4 [計8単位] 卒業論文 [2単位] 【エクスターンシップ】 企業エクスターンシップ [2単位] 【資格対策科目群】 資格ガイダンス [2単位] | 30 |
| | 選択必修 (34) | 【基幹科目群】 [計20単位] 【展開科目群】 [計14単位] | 34 |
| | 選 択 (18) | 学科科目から18単位を選択 (34単位を超えて修得した選択必修の単位を含む) | 18 |
| 自由選択科目 (16) | 以下の科目から16単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS(所要26単位を超えて修得した単位) ②学科科目(所要82単位を超えて修得した単位) ③他学部・他学科履修許可科目 ④日本事情に関する科目 ⑤成果に基づき単位認定される科目(「海外語学研修1~4」「資格認定Ⅰ~Ⅶ」「ボランティア活動1~5」等) | 16 | |
| 合 計 | | 124 | |

※ BASIS進級基準科目(☆) 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。

※ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。

※ 履修計画を立てる際には、必ず「学修の手引き」の「履修計画」や「履修登録」を確認してください。

法学部 法律学科 -2019年度入学生-

開講表 [BASIS科目]

2021年度版

| 科目番号 | 科目名 | 対応科目名 (2021年度科目名)*1 | 開講年次 | 単位数 | | 履修条件 (◇推奨 ◆必須) | 備考 |
|----------|----------------------|--|------|-----|----|--------------------------|----------|
| | | | | 必修 | 選択 | | |
| 【建学科目】 | | | | | | | |
| BDS 101 | 仏教概説 | 「仏教（生き方を考える）基礎」と「仏教概説[再履修クラス]」を同一年度に履修すること | 1年 | 4 | | | |
| BDS 111 | 共生社会 | | 1年 | | 2 | | 2021年度休講 |
| BDS 201 | しあわせを考える | | 2年 | | 2 | | |
| 【健康体育科目】 | | | | | | | |
| HPE 101 | 健康体育1 | スポーツと身体科学 | 1年 | | 1 | | |
| HPE 201 | 健康体育2 | フィールド・スポーツ | 2年 | | 1 | | |
| HPE 211 | オリンピック・パラリンピック文化論 | | 2年 | | 2 | | 2021年度休講 |
| HPE 112 | 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン） | | 1年 | 1 | | | |
| 【情報科目】 | | | | | | | |
| CLT 101 | コンピュータ基礎1 | データサイエンス基礎 | 1年 | 1 | | | 進級基準科目 |
| CLT 102 | コンピュータ基礎2 | 人工知能基礎 | 1年 | | 1 | | |
| CLT 211 | 情報分析力1 | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| CLT 212 | 情報分析力2 | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| CLT 221 | 情報表現力1 | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| CLT 222 | 情報表現力2 | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| SIC 103 | 情報分析・創出・表現技法 | 情報技法基礎 | 1年 | | 1 | | |
| SIC 104 | プログラミングテラシー | プログラミング基礎 | 1年 | | 1 | | |
| SIC 105 | メディアリテラシー | | 1年 | | 1 | | |
| SIC 201 | 情報技法発展A | | 2年 | | 1 | ◆「情報分析・創出・表現技法」を修得していること | |
| SIC 204 | プログラミング発展A | | 2年 | | 1 | ◆「プログラミングリテラシー」を修得していること | |
| 【外国語】 | | | | | | | |
| ENG 101 | 英語1A | 英語基礎A | 1年 | 1 | | | 進級基準科目 |
| ENG 102 | 英語1B | 英語基礎B | 1年 | 1 | | | 進級基準科目 |
| ENG 103 | 英語1C | 英語基礎C | 1年 | 1 | | | 進級基準科目 |
| ENG 104 | 英語1D | 英語基礎D | 1年 | 1 | | | 進級基準科目 |
| ENG 201 | 英語2A | | 2年 | 1 | | | |
| ENG 202 | 英語2B | | 2年 | 1 | | | |
| ENG 203 | 英語2C | | 2年 | 1 | | | |
| ENG 204 | 英語2D | | 2年 | 1 | | | |
| ENG 301 | 英語3A | | 3年 | | 1 | | |
| ENG 302 | 英語3B | | 3年 | | 1 | | |
| CHN 101 | 中国語1A | 中国語基礎1 | 1年 | | 1 | | |
| CHN 102 | 中国語1B | 中国語基礎2 | 1年 | | 1 | ◆「中国語1A」を履修していること | *2 |
| CHN 103 | 中国語1C | | 1年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| CHN 104 | 中国語1D | | 1年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| CHN 201 | 中国語2A | | 2年 | | 1 | | |
| CHN 202 | 中国語2B | | 2年 | | 1 | ◆「中国語2A」を履修していること | |
| CHN 203 | 中国語2C | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| CHN 204 | 中国語2D | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| CHN 301 | 中国語3A | | 3年 | | 1 | | |
| CHN 302 | 中国語3B | | 3年 | | 1 | | |
| FRA 101 | フランス語1A | フランス語基礎1 | 1年 | | 1 | | |
| FRA 102 | フランス語1B | フランス語基礎2 | 1年 | | 1 | ◆「フランス語1A」を履修していること | *2 |
| FRA 103 | フランス語1C | | 1年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| FRA 104 | フランス語1D | | 1年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| FRA 201 | フランス語2A | | 2年 | | 1 | | |
| FRA 202 | フランス語2B | | 2年 | | 1 | ◆「フランス語2A」を履修していること | |
| FRA 203 | フランス語2C | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| FRA 204 | フランス語2D | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| FRA 301 | フランス語3A | | 3年 | | 1 | | |
| FRA 302 | フランス語3B | | 3年 | | 1 | | |
| GER 101 | ドイツ語1A | ドイツ語基礎1 | 1年 | | 1 | | |
| GER 102 | ドイツ語1B | ドイツ語基礎2 | 1年 | | 1 | ◆「ドイツ語1A」を履修していること | *2 |

| 科目番号 | 科目名 | 対応科目名 (2021年度科目名)*1 | 開講年次 | 単位数 | | 履修条件 (◇推奨 ◆必須) | 備考 |
|------------------|-------------------------------|------------------------|----------|-----|----|--|----------|
| | | | | 必修 | 選択 | | |
| GER 103 | ドイツ語 1 C | | 1年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| GER 104 | ドイツ語 1 D | | 1年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| GER 201 | ドイツ語 2 A | | 2年 | | 1 | | |
| GER 202 | ドイツ語 2 B | | 2年 | | 1 | ◆「ドイツ語 2 A」を履修していること | |
| GER 203 | ドイツ語 2 C | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| GER 204 | ドイツ語 2 D | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| GER 301 | ドイツ語 3 A | | 3年 | | 1 | | |
| GER 302 | ドイツ語 3 B | | 3年 | | 1 | | |
| SPA 101 | スペイン語 1 A | スペイン語基礎 1 | 1年 | | 1 | | |
| SPA 102 | スペイン語 1 B | スペイン語基礎 2 | 1年 | | 1 | ◆「スペイン語 1 A」を履修していること | *2 |
| SPA 103 | スペイン語 1 C | | 1年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| SPA 104 | スペイン語 1 D | | 1年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| SPA 201 | スペイン語 2 A | | 2年 | | 1 | | |
| SPA 202 | スペイン語 2 B | | 2年 | | 1 | ◆「スペイン語 2 A」を履修していること | |
| SPA 203 | スペイン語 2 C | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| SPA 204 | スペイン語 2 D | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| SPA 301 | スペイン語 3 A | | 3年 | | 1 | | |
| SPA 302 | スペイン語 3 B | | 3年 | | 1 | | |
| KOR 101 | 韓国語 1 A | 韓国語基礎 1 | 1年 | | 1 | | |
| KOR 102 | 韓国語 1 B | 韓国語基礎 2 | 1年 | | 1 | ◆「韓国語 1 A」を履修していること | *2 |
| KOR 103 | 韓国語 1 C | | 1年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| KOR 104 | 韓国語 1 D | | 1年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| KOR 201 | 韓国語 2 A | | 2年 | | 1 | | |
| KOR 202 | 韓国語 2 B | | 2年 | | 1 | ◆「韓国語 2 A」を履修していること | |
| KOR 203 | 韓国語 2 C | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| KOR 204 | 韓国語 2 D | | 2年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| KOR 301 | 韓国語 3 A | | 3年 | | 1 | | |
| KOR 302 | 韓国語 3 B | | 3年 | | 1 | | |
| 【外国語 応用】 | | | | | | | |
| AL 301 | English for Studying Abroad 1 | 留学準備 1 | 1・2年 | | 1 | ◆「English for Studying Abroad 1」 「English for Studying Abroad 2」をセットで履修すること | |
| AL 302 | English for Studying Abroad 2 | 留学準備 2 | 1・2年 | | 1 | ◆履修条件をシラバスで確認すること | |
| AL 311 | International Lectures 1 | | 1・2・3・4年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| AL 312 | International Lectures 2 | | 1・2・3・4年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| AL 101 | 英語資格・検定試験対策A | 英語資格 ・検定試験対策 1 | 1年 | | 1 | ◇TOEIC550点程度の英語力があること | |
| AL 102 | 英語資格・検定試験対策B | 英語資格 ・検定試験対策 2 | 1年 | | 1 | ◇TOEIC400点程度の英語力があること | |
| 【日本語リテラシー】 | | | | | | | |
| JL 101 | 日本語リテラシー | | 1年 | | 1 | | 進級基準科目 |
| 【セルフディベロップメント科目】 | | | | | | | |
| <基礎セルフディベロップメント> | | | | | | | |
| SD 101 | 基礎セルフディベロップメント | | 1年 | | 6 | | 進級基準科目 |
| <発展セルフディベロップメント> | | | | | | | |
| SD 201 | 芸術のすすめ | | 2年 | | 2 | | 4単位選択必修 |
| SD 202 | 数学的ものの考え方 | | 2年 | | 2 | | |
| SD 203 | 社会現象を分析する | | 2年 | | 2 | | |
| SD 204 | 環境学への展望 | | 2年 | | 2 | | |
| SD 205 | 人間の心理を探る | | 2年 | | 2 | | |
| SD 206 | 生命科学と人間 | | 2年 | | 2 | | |
| SD 207 | 市民の社会貢献 | | 2年 | | 2 | | |
| SD 208 | 市民生活と権利を考える | | 2年 | | 2 | | |
| SD 209 | 現代メディアの探求 | | 2年 | | 2 | | |
| SD 210 | 社会情報と生活 | | 2年 | | 2 | | |
| SD 211 | 日本の歴史 | | 2年 | | 2 | | |
| SD 212 | 外国の歴史 | | 2年 | | 2 | | |
| SD 213 | 哲学への探求 | | 2年 | | 2 | | |
| SD 214 | 文化人類学への誘い | | 2年 | | 2 | | |
| SD 215 | 文学を読み解く楽しみ | | 2年 | | 2 | | |
| LAS 101 | 全学教養ゼミナール 1 | | 1年 | | 2 | | |
| LAS 102 | 全学教養ゼミナール 2 | | 1年 | | 2 | | |

| 科目番号 | 科目名 | 対応科目名 (2021年度科目名)*1 | 開講年次 | 単位数 | | 履修条件 (◇推奨 ◆必須) | 備考 |
|--------|---------------|------------------------|------|-----|----|-------------------|---------------------|
| | | | | 必修 | 選択 | | |
| SD 221 | ホスピタリティマインド概論 | | 2年 | | 2 | | 選択必修対象外 2021年度休講 |
| SD 222 | ホスピタリティマインド各論 | | 2年 | | 2 | | |
| SD 231 | プレゼンテーション | | 2年 | | 2 | | |

【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】

| | | | | | | | |
|---------|--------------------|--|----|---|---|--|--|
| FW 101 | フィールド・スタディーズ | | 1年 | 1 | | | |
| FW 111 | フィールド・スタディーズ 1 | | 1年 | | 1 | | 学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します 履修登録は不要です |
| FW 112 | フィールド・スタディーズ 2 | | 1年 | | 2 | | |
| FW 113 | フィールド・スタディーズ 3 | | 1年 | | 3 | | |
| FW 114 | フィールド・スタディーズ 4 | | 1年 | | 4 | | |
| FW 121 | 海外フィールド・スタディーズ 1 | | 1年 | | 2 | | 2021年度休講 |
| FW 122 | 海外フィールド・スタディーズ 2 | | 1年 | | 3 | | 2021年度休講 |
| FW 123 | 海外フィールド・スタディーズ 3 | | 1年 | | 4 | | 2021年度休講 |
| FW 124 | 海外フィールド・スタディーズ 4 | | 1年 | | 5 | | 2021年度休講 |
| FW 125 | 海外フィールド・スタディーズ 5 | | 1年 | | 6 | | 2021年度休講 |
| AFS 101 | フィールド・スタディーズ発展 1 A | | 1年 | | 1 | | 詳細はガイダンスで確認すること 履修登録は不要です |
| AFS 102 | フィールド・スタディーズ発展 1 B | | 1年 | | 2 | | |
| AFS 103 | フィールド・スタディーズ発展 1 C | | 1年 | | 3 | | |
| AFS 104 | フィールド・スタディーズ発展 1 D | | 1年 | | 4 | | |
| AFS 201 | フィールド・スタディーズ発展 2 A | | 2年 | | 1 | | |
| AFS 202 | フィールド・スタディーズ発展 2 B | | 2年 | | 2 | | |
| AFS 203 | フィールド・スタディーズ発展 2 C | | 2年 | | 3 | | |
| AFS 204 | フィールド・スタディーズ発展 2 D | | 2年 | | 4 | | |
| AFS 205 | フィールド・スタディーズ発展 2 E | | 2年 | | 5 | | |
| AFS 301 | フィールド・スタディーズ発展 3 A | | 3年 | | 1 | | |
| AFS 302 | フィールド・スタディーズ発展 3 B | | 3年 | | 2 | | |
| AFS 303 | フィールド・スタディーズ発展 3 C | | 3年 | | 3 | | |
| AFS 304 | フィールド・スタディーズ発展 3 D | | 3年 | | 4 | | |
| AFS 305 | フィールド・スタディーズ発展 3 E | | 3年 | | 5 | | |
| AFS 401 | フィールド・スタディーズ発展 4 A | | 4年 | | 1 | | |
| AFS 402 | フィールド・スタディーズ発展 4 B | | 4年 | | 2 | | |
| AFS 403 | フィールド・スタディーズ発展 4 C | | 4年 | | 3 | | |
| AFS 404 | フィールド・スタディーズ発展 4 D | | 4年 | | 4 | | |

【インターンシップ科目】

| | | | | | | | |
|---------|-----------------|--|----|--|---|-----------------------------|----------|
| INT 201 | インターンシップ (事前研究) | | 2年 | | 1 | ◆シラバスや初回授業に実施するガイダンスで確認すること | |
| INT 211 | インターンシップ 1 | | 2年 | | 1 | | |
| INT 212 | インターンシップ 2 | | 2年 | | 2 | | |
| INT 213 | インターンシップ 3 | | 2年 | | 4 | | 2021年度休講 |
| INT 214 | インターンシップ 4 | | 2年 | | 6 | | 2021年度休講 |
| INT 221 | 海外インターンシップ 1 | | 2年 | | 4 | | 2021年度休講 |
| INT 222 | 海外インターンシップ 2 | | 2年 | | 6 | | 2021年度休講 |
| INT 223 | 海外インターンシップ 3 | | 2年 | | 8 | | 2021年度休講 |

【副専攻 (サブ・メジャー) 科目群】

| | | | | | | | |
|----------|-------------------|--|----|--|---|--|----------|
| SUBM 201 | サブ・メジャー (ゼミナール) 1 | | 2年 | | 2 | | 2021年度休講 |
| SUBM 202 | サブ・メジャー (ゼミナール) 2 | | 2年 | | 4 | | 2021年度休講 |
| SUBM 311 | サブ・メジャー (総合研究) 1 | | 3年 | | 2 | | 2021年度休講 |
| SUBM 312 | サブ・メジャー (総合研究) 2 | | 3年 | | 4 | | 2021年度休講 |

【寄付講座科目】

| | | | | | | | |
|--------|-------------------|----------|----------|--|---|--|-------------|
| EC 101 | 寄付講座1 | 武蔵野市自由講座 | 1・2・3・4年 | | 2 | | 寄付講座：武蔵野市 |
| EC 201 | 資金計画論 | | 2年 | | 2 | | 2021年度休講 |
| EC 202 | 証券ビジネス論 | | 2年 | | 2 | | 寄付講座：野村證券 |
| EC 203 | 経済教育論 | | 2年 | | 2 | | 2021年度休講 |
| EC 204 | 金融リテラシー (金融と人生設計) | | 2年 | | 2 | | 2021年度休講 |
| EC 205 | 未来型都市とメディア | | 2年 | | 2 | | 寄付講座：ビーエスフジ |

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

*1 対応する新科目を履修することにより、変更前の科目について単位認定されます。

*2 再履修を希望する場合は、履修登録期間に学務課・武蔵野学務室の窓口で手続きを行ってください。

| 科目番号 | 科目名 | 開講年次 | 単位数 | | 履修条件 (◇推奨 ◆必須) | 備考 |
|----------------|-------------------|------|-----|------------------------|-------------------|---|
| | | | 必修 | 選択 | | |
| 【基礎科目群】 | | | | | | |
| LAW 101 | 法学1 (法学の基礎) | 1年 | 2 | | | |
| LAW 102 | 法学2 (法学概論) | 1年 | 2 | | | |
| LAW 121 | 民法1 A (総則) | 1年 | 2 | | | |
| LAW 122 | 民法1 B (総則) | 1年 | 2 | | | |
| LAW 111 | 憲法1 (統治) | 1年 | 2 | | | |
| LAW 112 | 憲法2 (人権) | 1年 | 2 | | | |
| LAW 231 | 刑法1 (総論) | 2年 | 2 | | | |
| 【基幹科目群】 | | | | | | |
| LAW 221 | 民法2 A (物権) | 2年 | 2 | | | 20単位以上 選択必修 |
| LAW 222 | 民法2 B (担保物権) | 2年 | 2 | | | |
| LAW 223 | 民法3 A (債権各論) | 2年 | 2 | | | |
| LAW 224 | 民法3 B (債権各論) | 2年 | 2 | | | |
| LAW 225 | 民法4 A (債権総論) | 2年 | 2 | | | |
| LAW 226 | 民法4 B (債権総論) | 2年 | 2 | | | |
| LAW 321 | 民法5 A (親族法) | 3年 | 2 | | | |
| LAW 322 | 民法5 B (相続法) | 3年 | 2 | | | |
| LAW 323 | 民事訴訟法1 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 324 | 民事訴訟法2 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 232 | 刑法2 (各論) | 2年 | 2 | | | |
| LAW 233 | 刑法3 (各論) | 2年 | 2 | | | |
| LAW 331 | 刑事訴訟法1 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 332 | 刑事訴訟法2 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 341 | 会社法1 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 342 | 会社法2 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 241 | 企業法総論 | 3年 | 2 | | | |
| 【展開科目群】 | | | | | | |
| <行政法> | | | | | | |
| LAW 211 | 行政法1 (総論①) | 2年 | 2 | | | |
| LAW 214 | 行政法2 (総論②) | 2年 | 2 | ◆「行政法1 (総論①)」を履修していること | | |
| LAW 312 | 行政救済法 | 3年 | 2 | ◆「行政法1 (総論①)」を履修していること | | |
| LAW 315 | 租税法1 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 316 | 租税法2 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 313 | 地方自治法1 (自治の法と制度) | 3年 | 2 | | | |
| LAW 314 | 地方自治法2 (自治体政策法務論) | 3年 | 2 | | | |
| LAW 212 | オリンピックと法律学A | 2年 | 2 | | | |
| LAW 213 | オリンピックと法律学B | 2年 | 2 | | | |
| <国際関係法> | | | | | | |
| LAW 361 | 国際法1 | 3年 | 2 | | | ◇「国際法1」および「国際法2」を履修していること ◆「国際法1」を履修していること |
| LAW 363 | 国際機構論 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 362 | 国際法2 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 364 | 国際私法 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 365 | 英米法 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 366 | アジア法 (中国法・韓国法) | 3年 | 2 | | | |
| LAW 367 | アジア法 (東南アジア法) | 3年 | 2 | | | |
| <現代社会関係法> | | | | | | |
| LAW 351 | 労働法1 | 3年 | 2 | | | 14単位以上 選択必修 |
| LAW 352 | 労働法2 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 353 | 社会保障法 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 343 | 企業取引法 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 354 | 経済法 (独禁法) | 3年 | 2 | | | |
| LAW 355 | 知的財産法 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 356 | 消費者法 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 357 | 金融法 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 358 | IT関係法 | 3年 | 2 | | | |
| LAW 3511 | 情報法 | 3年 | 2 | | | |
| | | | | | | 2021年度休講 |

| 科目番号 | 科目名 | 開講年次 | 単位数 | | 履修条件 (◇推奨 ◆必須) | 備考 |
|----------------|-------------------------------|------|-----|----|---|----------|
| | | | 必修 | 選択 | | |
| LAW 3512 | マーケティング法 | 3年 | | 2 | | 2021年度休講 |
| LAW 333 | 刑事政策 | 3年 | | 2 | | |
| LAW 3510 | 高齢化社会と法 | 3年 | | 2 | | |
| LAW 325 | 執行・保全・倒産法 | 3年 | | 2 | | |
| LAW 344 | 比較取引法 | 3年 | | 2 | | |
| LAW 151 | 共生の法律学 | 1年 | | 2 | | |
| LAW 359 | 不動産評価論 (東京都不動産鑑定士協会寄付講座) | 3年 | | 2 | | |
| <法曹養成関係法> | | | | | | |
| LAW 2214 | 民法演習 | 2年 | | 2 | | |
| LAW 317 | 憲法演習 | 3年 | | 2 | | |
| LAW 334 | 刑法演習 | 3年 | | 2 | | |
| <英語> | | | | | | |
| LAW 371 | 法律学文献講読(英語) | 3年 | | 2 | | |
| LAW 372 | ビジネス法律英語 | 3年 | | 2 | | |
| LAW 171 | International Lectures 1(Law) | 1年 | | 1 | | 2021年度休講 |
| LAW 172 | International Lectures 2(Law) | 1年 | | 1 | ◆「International Lectures 1(Law)」を履修していること | 2021年度休講 |
| LAW 173 | International Lectures 3(Law) | 1年 | | 1 | ◆「International Lectures 2(Law)」を履修していること | 2021年度休講 |
| LAW 174 | International Lectures 4(Law) | 1年 | | 1 | ◆「International Lectures 3(Law)」を履修していること | 2021年度休講 |
| <中国語> | | | | | | |
| LAW 2210 | 日本民法法1 (法学の基礎、民法総則) | 1年 | | 2 | ◆中国語を理解できること | |
| LAW 2211 | 日本民法法2 (物権法、契約法、不法行為法) | 2年 | | 2 | ◆中国語を理解できること | |
| LAW 2212 | 日本民法法3 (担保物権法、債権総論) | 2年 | | 2 | ◆中国語を理解できること | |
| LAW 2213 | 日本民法法4 (会社法、知財法) | 2年 | | 2 | ◆中国語を理解できること | |
| 【エクスターンシップ】 | | | | | | |
| CD 371 | 企業エクスターンシップ | 3年 | | 2 | | |
| 【資格対策科目群】 | | | | | | |
| CD 161 | 資格ガイダンス | 1年 | | 2 | | |
| CD 361 | キャリア開発 | 3年 | | 2 | | |
| CD 162 | 地方公務員特殊研究 1 | 1年 | | 4 | | |
| CD 262 | 地方公務員特殊研究 2 | 2年 | | 4 | | |
| CD 363 | 地方公務員特殊研究 3 | 3年 | | 4 | | |
| CD 364 | 地方公務員特殊研究 4 | 3年 | | 4 | | |
| 【アカデミック・スキル科目】 | | | | | | |
| LAW 281 | プレゼミ | 2年 | | 2 | | |
| LAW 381 | プレゼンゼミ | 3年 | | 2 | | 2021年度休講 |
| 【最先端研究】 | | | | | | |
| LAW 391 | ゼミナール 1 | 3年 | | 2 | | |
| LAW 392 | ゼミナール 2 | 3年 | | 2 | | |
| LAW 491 | ゼミナール 3 | 4年 | | 2 | | |
| LAW 492 | ゼミナール 4 | 4年 | | 2 | | |
| LAW 493 | 卒業論文 | 4年 | | 2 | | |
| 【隣接科目群】 | | | | | | |
| <政治学> | | | | | | |
| POLS 211 | 政治学史 1 | 2年 | | 2 | | |
| POLS 212 | 政治学史 2 | 2年 | | 2 | | |
| POLS 313 | 現代政治理論 1 | 3年 | | 2 | | |
| POLS 314 | 現代政治理論 2 | 3年 | | 2 | | 2021年度休講 |
| POLS 221 | 日本政治論 | 2年 | | 2 | | |
| POLS 324 | 立法過程論 | 3年 | | 2 | | |
| POLS 325 | 政策過程論 | 3年 | | 2 | | |
| POLS 225 | 計量政治学 | 2年 | | 2 | | |
| POLS 222 | 行政学 | 2年 | | 2 | | |
| POLS 223 | 公共政策論 1 | 2年 | | 2 | | |
| POLS 224 | 公共政策論 2 | 2年 | | 2 | | |
| POLS 315 | 公共選択論 | 3年 | | 2 | | |
| POLS 327 | 地方自治 | 3年 | | 2 | | |
| POLS 321 | 公共管理論 | 3年 | | 2 | | |
| POLS 341 | 国際関係論 | 3年 | | 2 | | |

| 科目番号 | 科目名 | 開講年次 | 単位数 | | 履修条件 (◇推奨 ◆必須) | 備考 |
|-----------|------------------------------------|--------|-----|----|--|----|
| | | | 必修 | 選択 | | |
| POLS 141 | International Lectures 1(Politics) | 1年 | | 1 | | |
| POLS 142 | International Lectures 2(Politics) | 1年 | | 1 | ◆「International Lectures 1(Politics)」を履修していること | |
| POLS 143 | International Lectures 3(Politics) | 1年 | | 1 | ◆「International Lectures 2(Politics)」を履修していること | |
| POLS 144 | International Lectures 4(Politics) | 1年 | | 1 | ◆「International Lectures 3(Politics)」を履修していること | |
| ＜経済学＞ | | | | | | |
| ECON 241 | 財政学 1 | 2年 | | 2 | ◇「経済学S1(経済学入門)」を履修していること | |
| ECON 242 | 財政学 2 | 2年 | | 2 | ◆「財政学 1」を履修していること | |
| ECON 333 | 経済政策論 | 3年 | | 2 | ◆「経済学S3(ミクロ経済学)」かつ「経済学S4(マクロ経済学)」を履修していること | |
| ECON 202 | 経済学S1(経済学入門) | 2年 | | 2 | | |
| ECON 215 | 経済学S2(ミクロ経済学) | 2年 | | 2 | | |
| ECON 216 | 経済学S3(ミクロ経済学) | 2年 | | 2 | ◆「経済学S2(ミクロ経済学)」を履修していること | |
| ECON 225 | 経済学S4(マクロ経済学) | 2年 | | 2 | | |
| ECON 226 | 経済学S5(マクロ経済学) | 2年 | | 2 | ◆「経済学S4(マクロ経済学)」を履修していること | |
| ＜経営学・会計学＞ | | | | | | |
| BIZ 100 | 経営学入門 | 1年 | | 2 | | |
| ACF 102 | 会計学入門 | 1年 | | 2 | | |
| ACF 231 | 企業と社会 | 2年 | | 2 | ◇「会計学入門」を履修していること | |
| BIZ 201 | 経営学基礎 | 2年 | | 2 | | |
| ECON 227 | 金融論 1 | 2年 | | 2 | | |
| ECON 228 | 金融論 2 | 2年 | | 2 | ◆「金融論1」を履修していること | |
| MNG 211 | マーケティング 1 | 2年 | | 2 | ◆「経営学入門」かつ「経営学基礎」を履修済 (S～D評価修得済) であること | |
| MNG 212 | マーケティング 2 | 2年 | | 2 | ◆「経営学入門」かつ「経営学基礎」を履修済 (S～D評価修得済) であること | |
| MNG 261 | 中小企業マネジメント | 3年 | | 2 | ◆「経営学入門」かつ「経営学基礎」を履修済 (S～D評価修得済) であること | |
| MNG 221 | 経営戦略 1 | 2年 | | 2 | ◆「経営学入門」かつ「経営学基礎」を履修済 (S～D評価修得済) であること | |
| MNG 222 | 経営戦略 2 | 2年 | | 2 | ◆「経営学入門」かつ「経営学基礎」を履修済 (S～D評価修得済) であること | |
| BIZ 221 | 財務会計 1 | 2年 | | 2 | ◆「経営学入門」かつ「経営学基礎」を履修済 (S～D評価修得済) であること | |
| BIZ 222 | 財務会計 2 | 2年 | | 2 | ◆「経営学入門」かつ「経営学基礎」を履修済 (S～D評価修得済) であること | |
| 【育成プログラム】 | | | | | | |
| EXPG 150 | 国家公務員育成プログラム 1 | 1年 | | 1 | ◆育成プログラム生のみ | |
| EXPG 151 | 国家公務員育成プログラム 2 | 1年 | | 1 | | |
| EXPG 250 | 国家公務員育成プログラム 3 | 2年 | | 1 | | |
| EXPG 251 | 国家公務員育成プログラム 4 | 2年 | | 1 | | |
| - | 育成プログラム 1 | 時間割表参照 | | 1 | | |
| - | 育成プログラム 2 | 時間割表参照 | | 2 | | |
| - | 育成プログラム 3 | 時間割表参照 | | 3 | | |
| - | 育成プログラム 4 | 時間割表参照 | | 4 | | |
| - | 育成プログラム 5 | 時間割表参照 | | 5 | | |
| - | 育成プログラム 6 | 時間割表参照 | | 6 | | |
| - | 育成プログラム 7 | 時間割表参照 | | 8 | | |

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

法律学科 履修モデル 2019年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

| | | |
|-------------------------|---|--|
| 【モデル名】 ビジネス志向 | 【進路イメージ】 業種：金融機関 一般企業 職種：法務 知財部門など全般 | 【モデル概要】 民法、会社法、知的財産法、消費者法、金融法、IT関係法、ビジネス法律英語などを履修するとともに、近隣の企業・金融機関等でのエクスターンシップ(学外研修)を通じて、法律学の知識をビジネスにどう生かすかを学ぶことができます。 |
|-------------------------|---|--|

★必修科目 数字は単位数

| 科目区分 | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | |
|------------------|--------------|------------------------------|---|--|-------------------------|--|
| 武蔵野BASIS (26) | 必修 (22) | 建学科目 | ★ 仏教概説 4 | | | |
| | | 健康体育科目 | ★ 人生の歩き方を考える(キャリアデザイン) 1 | | | |
| | | 情報科目 | ★ コンピュータ基礎 1 | | | |
| | | 外国語 英語 | ★ 英語1A～1D 4 | ★ 英語2A～2D 4 | | |
| | | 日本語リテラシー | ★ 日本語リテラシー 1 | | | |
| | | セルフディベロップメント科目 | ★ 基礎セルフディベロップメント 6 | | | |
| | | フィールド・ワーク・スタディーズ科目 | ★ フィールド・スタディーズ 1 | | | |
| | | 選択必修 (4) | セルフディベロップメント科目 | | 発展セルフディベロップメント 4 | |
| 学科学目 (82) | 必修 (30) | 学科基礎科目群 | ★ 法学1(法学の基礎) 2 | ★ 刑法1(総論) 2 | | |
| | | | ★ 法学2(法学概論) 2 | | | |
| | | | ★ 民法1A(総則) 2 | | | |
| | | | ★ 民法1B(総則) 2 | | | |
| | | | ★ 憲法1(統治) 2 | | | |
| | | | ★ 憲法2(人権) 2 | | | |
| | アカデミック・スキル科目 | | ★ プレゼミ 2 | | | |
| | 最先端研究 | | | ★ ゼミナール1～2 4 | ★ ゼミナール3～4 4 | |
| | エクスターンシップ | | | ★ 企業エクスターンシップ 2 | ★ 卒業論文 2 | |
| | 資格対策科目群 | ★ 資格ガイダンス(1・2年次のうち下位学年で履修) 2 | | | | |
| | 選択必修 (34) | 基幹科目群 (20) | | 民法2A(物権) 2 | 会社法1 2 | |
| | | | | 民法2B(担保物権) 2 | 会社法2 2 | |
| | | | | 民法3A(債権各論) 2 | 企業法総論 2 | |
| | | | | 民法3B(債権各論) 2 | | |
| | | | | 民法4A(債権総論) 2 | | |
| | | | | 民法4B(債権総論) 2 | | |
| | | | | 刑法2(各論) 2 | | |
| | | | | 共生の法律学(1・2年次のうち下位学年で履修) 2 | ビジネス法律英語 2 | |
| | | | | | 企業取引法 2 | |
| | | | | | 比較取引法 2 | |
| | | | | | 労働法1 2 | |
| | | | | | 国際法1 2 | |
| | 選 択 (18) | 展開科目群 (14) | | | 国際法2 2 | |
| | | | | | 労働法2 or 国際私法 2 | |
| | | | | | 経済法(独禁法) 2 | |
| | | | | | 知的財産法 2 | |
| | | | | | IT関係法 2 | |
| | | | | | 消費者法 2 | |
| | | | | 金融法 2 | | |
| | | | 経営学入門 2 | 経済学S1(経済学入門) 2 | プレゼンゼミ 2 | |
| | | | 会計学入門 2 | 金融論1* 2 | キャリア開発 2 | |
| | | | | 金融論2* 2 | 中小企業マネジメント* 2 | |
| 自由選択科目 (16) | | コンピュータ基礎2 1 | | | | |
| 備考 | | | *金融機関を志望するものは、選択科目で金融論1、2を推奨。あるいは、就職試験対策として、地方公務員特殊研究1を履修すること | *中小企業マネジメント、マーケティング1、経営戦略1、不動産評価論、証券ビジネス論など進路や学修意向に応じて適した科目を履修すること | 進路や学修意向に応じて適した科目を履修すること | |
| 履修モデル 計 | | 35 | 36 | 42 | 6 | |
| 履修上限単位数(CAP) ※1 | | 40 | 44 | 44 | 32 | |
| 履修モデル単位数 ※2 | | | | 合計 119単位 | | |
| 卒業所要単位数 ※3 | | | | 合計124単位以上 | | |

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください(卒業所要単位数を満たすように上記の科目とあわせて履修計画をたてること)。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

法律学科 履修モデル 2019年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

公務員志向

国家公務員総合職（法律区分）、国家公務員一般職
 地方公務員上級職(県庁、特別区、政令指定都市)
 国家公務員専門職、地方公務員一般職

公務員試験に必要な憲法・民法・行政法・刑法・労働法や、経済学、さらに「地方公務員特殊研究1～4」あるいは育成プログラムを受講することで、資格試験合格につながる知識・能力を修得することができます。なお、国家公務員総合職（法律区分）は、経済学よりも刑法や労働法を履修することを推奨。専門試験のない市役所を目指す学生は、経済科目を履修する必要はありません。

★必修科目 数字は単位数

| 科目区分 | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | |
|------------------|----------------|------------------------------|-------------------------------|------------------|-------------------------|--|
| 武蔵野BASIS (26) | 必修 (22) | 建学科目 | ★ 仏教概説 4 | | | |
| | | 健康体育科目 | ★ 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン） 1 | | | |
| | | 情報科目 | ★ コンピュータ基礎1 1 | | | |
| | | 外国語 英語 | ★ 英語1A～1D 4 | ★ 英語2A～2D 4 | | |
| | | 日本語リテラシー | ★ 日本語リテラシー 1 | | | |
| | | セルフディベロップメント科目 | ★ 基礎セルフディベロップメント 6 | | | |
| | | フィールド・ワーク・スタディーズ科目 | ★ フィールド・スタディーズ 1 | | | |
| 選択必修 (4) | セルフディベロップメント科目 | | | 発展セルフディベロップメント 4 | | |
| 学科科目 (82) | 必修 (30) | 学科基礎科目群 | ★ 法学1（法学の基礎） 2 | ★ 刑法1（総論） 2 | | |
| | | | ★ 法学2（法学概論） 2 | | | |
| | | | ★ 民法1A（総則） 2 | | | |
| | | | ★ 民法1B（総則） 2 | | | |
| | | | ★ 憲法1（統治） 2 | | | |
| | | | ★ 憲法2（人権） 2 | | | |
| | アカデミック・スキル科目 | | ★ プレゼミ 2 | | | |
| | 最先端研究 | | | ★ セミナール1～2 4 | ★ セミナール3～4 4 | |
| | エクスターンシップ | | | ★ 企業エクスターンシップ 2 | ★ 卒業論文 2 | |
| | 資格対策科目群 | ★ 資格ガイダンス（1・2年次のうち下位学年で履修） 2 | | | | |
| | 選択必修 (34) | 基幹科目群 (20) | | 民法2A（物権） 2 | 会社法1 2 | |
| | | | | 民法2B（担保物権） 2 | 会社法2 2 | |
| | | | | 民法3A（債権各論） 2 | 民法5A（親族法） 2 | |
| | | | | 民法3B（債権各論） 2 | 民法5B（相続法） 2 | |
| | | | 民法4A（債権総論） 2 | | | |
| | | | 民法4B（債権総論） 2 | | | |
| | | | 行政法1（総論①） 2 | 行政救済法 2 | ビジネス法律英語 2 | |
| | | | 行政法2（総論②） 2 | 法律学文献講読(英語) 2 | | |
| 展開科目群 (14) | | 共生の法律学（1・2年次のうち下位学年で履修） 2 | 地方自治法1（自治の法と制度） 2 | | | |
| | | | 地方自治法2（自治体政策法務論） 2 | | | |
| | | | 経済学S1(経済学入門) 2 | 地方公務員特殊研究3 4 | | |
| | | | 経済学S2(ミクロ経済学) 2 | 地方公務員特殊研究4 4 | | |
| | | | 経済学S3(ミクロ経済学) 2 | | | |
| | | | 経済学S4(マクロ経済学) 2 | | | |
| 選 択 (18) | | | 経済学S5(マクロ経済学) 2 | | | |
| | | | 地方公務員特殊研究1（1・2年次のうち下位学年で履修） 4 | | | |
| | | | 地方公務員特殊研究2 4 | | | |
| | | | | | | |
| 自由選択科目 (16) | | | | | | |
| 備考 | | | | | 進路や学修意向に応じて適した科目を履修すること | |
| 履修モデル 計 | | 30 | 46 | 34 | 8 | |
| 履修上限単位数(CAP) ※1 | | 40 | 44 | 44 | 32 | |
| 履修モデル単位数 ※2 | | | | 合計 118単位 | | |
| 卒業所要単位数 ※3 | | | | 合計124単位以上 | | |

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAIによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください（卒業所要単位数を満たすように上記の科目とあわせて履修計画をたてること）。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

法律学科 履修モデル 2019年度入学生

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割上記載の学年で履修できない場合があります。

【モデル名】

【進路イメージ】

【モデル概要】

国家資格志向

法曹、司法書士、行政書士、不動産鑑定士など

六法（憲法・民法・刑法・商法・民事訴訟法・刑事訴訟法）や行政法や労働法など司法試験に向けて履修するほか、法曹・土業プログラムを受講し、それぞれの資格試験科目に合わせて活用することで、資格試験合格につながる知識・能力を修得することができます。司法書士を目指す学生には、民法、会社法（商法）・民事訴訟法を推奨。行政書士を目指す学生には、憲法・民法・行政法・商法を推奨。不動産鑑定士を目指す学生には、不動産評価論を推奨します。

★必修科目 数字は単位数

| 科目区分 | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 |
|------------------|----------------|------------------------------|---|-----------------|-------------------------|
| 武蔵野BASIS (26) | 必修 (22) | 建学科目 | ★ 仏教概説 4 | | |
| | | 健康体育科目 | ★ 人生の歩き方を考える（キャリアデザイン） 1 | | |
| | | 情報科目 | ★ コンピュータ基礎 1 | | |
| | | 外国語 英語 | ★ 英語1A～1D 4 | ★ 英語2A～2D 4 | |
| | | 日本語リテラシー | ★ 日本語リテラシー 1 | | |
| | | セルフディベロップメント科目 | ★ 基礎セルフディベロップメント 6 | | |
| | | フィールド・ワーク・スタディーズ科目 | ★ フィールド・スタディーズ 1 | | |
| 選択必修 (4) | セルフディベロップメント科目 | | 発展セルフディベロップメント 4 | | |
| 学教科目 (82) | 必修 (30) | 学科基礎科目群 | ★ 法学1（法学の基礎） 2 | ★ 刑法1（総論） 2 | |
| | | | ★ 法学2（法学概論） 2 | | |
| | | | ★ 民法1A（総則） 2 | | |
| | | | ★ 民法1B（総則） 2 | | |
| | | | ★ 憲法1（統治） 2 | | |
| | | | ★ 憲法2（人権） 2 | | |
| | アカデミック・スキル科目 | | ★ プレゼミ 2 | | |
| | 最先端研究 | | | ★ ゼミナール1～2 4 | ★ ゼミナール3～4 4 |
| | エクスターンシップ | | | ★ 企業エクスターンシップ 2 | ★ 卒業論文 2 |
| | 資格対策科目群 | ★ 資格ガイダンス（1・2年次のうち下位学年で履修） 2 | | | |
| 選択必修 (34) | 基幹科目群 (20) | | 民法2A（物権） 2 | 会社法1 2 | |
| | | | 民法2B（担保物権） 2 | 会社法2 2 | |
| | | | 民法3A（債権各論） 2 | 民法5A（親族法） 2 | |
| | | | 民法3B（債権各論） 2 | 民法5B（相続法） 2 | |
| | | | 民法4A（債権総論） 2 | 民事訴訟法1 2 | |
| | | | 民法4B（債権総論） 2 | 民事訴訟法2 2 | |
| | | | 刑法2（各論） 2 | 刑事訴訟法1 2 | |
| | | | 刑法3（各論） 2 | 刑事訴訟法2 2 | |
| | | | 行政法1（総論①） 2 | 企業取引法 2 | |
| | | | 行政法2（総論②） 2 | 労働法1 2 | |
| | | | 共生の法律学（1・2年次のうち下位学年で履修） 2 | 労働法2 2 | |
| | | | | 国際法1 2 | |
| | | | | 国際法2 2 | |
| | | | | | |
| 選択 (18) | | | | | |
| 自由選択科目 (16) | | | | | |
| 備考 | | | 隣接科目やBASIS科目などから進路や学修意向に応じて適した科目を履修すること | | 進路や学修意向に応じて適した科目を履修すること |
| 履修モデル 計 | | 30 | 36 | 32 | 6 |
| 履修上限単位数(CAP) ※1 | | 40 | 44 | 44 | 32 |
| 履修モデル単位数 ※2 | | | | 合計 104単位 | |
| 卒業所要単位数 ※3 | | | | 合計124単位以上 | |

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください（卒業所要単位数を満たすように上記の科目とあわせて履修計画をたてること）。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

1. 留学の認定科目（科目読替の対象となる単位以外のもの）

| 留学区分 | 科目名 | 単位 | 科目区分 | 備考 |
|-------------|-------------|----|--------------|---|
| 協定留学 | 協定留学1 | 1 | 学科科目 (選択) | 留学先の学修時間に応じて大学の認定可能な科目、及び左記科目を組み合わせて通年で40単位（半期のみ20単位）まで認定可能 |
| | 協定留学2 | 2 | | |
| | 協定留学3 | 4 | | |
| | 協定留学4 | 6 | | |
| | 協定留学5 | 8 | | |
| | 協定留学6 | 10 | | |
| | 協定留学7 | 10 | | |
| 認定（SAP）留学 | 認定留学1 | 1 | 学科科目 (選択) | 留学先の学修時間に応じて、10単位まで認定可能 |
| | 認定留学2 | 2 | | |
| | 認定留学3 | 4 | | |
| | 認定留学4 | 6 | | |
| | 認定留学5 | 8 | | |
| | 認定留学6 | 10 | | |
| | 認定留学7 | 10 | | |
| 第2学期留学プログラム | 短期留学プログラム1 | 1 | 学科科目 (選択) | 留学先の学修時間に応じて、10単位まで認定可能 |
| | 短期留学プログラム2 | 2 | | |
| | 短期留学プログラム3 | 3 | | |
| | 短期留学プログラム4 | 4 | | |
| | 短期留学プログラム5 | 5 | | |
| | 短期留学プログラム6 | 6 | | |
| | 短期留学プログラム7 | 7 | | |
| | 短期留学プログラム8 | 8 | | |
| | 短期留学プログラム9 | 9 | | |
| | 短期留学プログラム10 | 10 | | |
| 短期語学研修 | 海外語学研修1 | 2 | 自由選択科目 ※ | 留学先の学修時間に応じて各語学研修について、2単位から4単位まで認定可能 |
| | 海外語学研修2 | 3 | | |
| | 海外語学研修3 | 4 | | |
| | 海外語学研修4 | 4 | | |

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

| 区分 | 科目名 | 単位 | 科目区分 | 備考 |
|------|-------|----|----------|-----------------------------------|
| 資格認定 | 資格認定Ⅰ | 2 | 自由選択科目 ※ | 対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします) |
| | 資格認定Ⅱ | 2 | | |
| | 資格認定Ⅲ | 2 | | |
| | 資格認定Ⅳ | 1 | | |
| | 資格認定Ⅴ | 1 | | |
| | 資格認定Ⅵ | 1 | | |
| | 資格認定Ⅶ | 1 | | |

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

| 区分 | 科目名 | 単位 | 科目区分 | 備考 |
|----------|-----------|----|----------|-------------------------------|
| ボランティア活動 | ボランティア活動1 | 1 | 自由選択科目 ※ | ボランティア活動時間に応じて、1単位から4単位まで認定可能 |
| | ボランティア活動2 | 1 | | |
| | ボランティア活動3 | 2 | | |
| | ボランティア活動4 | 2 | | |
| | ボランティア活動5 | 4 | | |

4. 本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目

| 区分 | 科目名 | 単位 | 科目区分 | 備考 |
|----------|-----------|----|----------|------------------|
| キャリアデザイン | キャリアデザインA | 1 | 自由選択科目 ※ | 2021年度以降入学生は認定可能 |
| | キャリアデザインB | 1 | | |
| | キャリアデザインC | 2 | | |
| | キャリアデザインD | 2 | | |
| | キャリアデザインE | 2 | | |

5. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

学科・課程年度によって武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、構成が異なります。各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。

● 卒業所要単位表

〇〇学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

| 大区分 | 単位区分 | 科目の構成 | 所要単位数 |
|----------|------|------------------|-------|
| 武蔵野BASIS | 必修 | 単位区分に応じた科目名又は科目群 | |
| | 選択必修 | | |
| 学科科目 | 必修 | | |
| | 選択必修 | | |
| | 選択 | | |
| 自由選択科目※ | | | |

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

※自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

● 開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新年度の開講表を確認してください。

〇〇学部 XX学科 △△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

| 科目番号 | 科目名 | 開講年次 | 単位数 | | 履修条件 (◇推奨 ◆必須) | 備考 |
|----------------|--------|------|-----|----|-------------------|--------------------|
| | | | 必修 | 選択 | | |
| 【基礎科目群】 | | | | | | |
| ABCD 101 | ××基礎 1 | 1年 | | 2 | ◆全員履修 | |
| ABCD 102 | ゼミナル | 1年 | 1 | | ◆全員履修 | |
| ABCD 103 | XX学入門 | 1年 | | 2 | | |
| ABCD 104 | □□論 1 | 1年 | | 1 | | |
| ABCD 201 | □□論 2 | 2年 | | 1 | | 休講 |
| ABCD 106 | ◎◎学 | 1年 | | 1 | ◇××基礎 1を履修していること | |
| AABB 106 | ◇◇法 | 1年 | | 2 | | |
| AABB 101 | ○△□論 | 1年 | | 2 | | 4科目の中から2科目 選択必修 |
| AABB 102 | □□論 1 | 1年 | | 2 | | |
| GHIJ 104 | △△学理論 | 1年 | | 2 | | |
| 【基幹科目群】 | | | | | | |
| PJK 101 | ○○学理論 | 1年 | | 2 | | |
| PJK 102 | △○学理論 | 1年 | | 2 | | |
| CDR 101 | ◇◇学理論 | 1年 | | 2 | | |
| CDR 206 | □□論 2 | 2年 | | 2 | ◆□□論 1を履修していること | |

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング)>

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられています。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。レベルの詳細は、学修の手引きの「単位と科目」ページにある「ナンバリング (科目番号)」を確認してください。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

科目によっては、学習効果を高めるために、学修の段階に応じた履修条件が設定されています。設定されている場合は、開講表の履修条件欄、又はシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。